

メタルハライドランプ式ウェザーメータ

<背景>

促進耐候性試験は屋外や屋内で生じる経年劣化現象を人工光源により短時間で再現する手法であり、材料の評価、選定、寿命の予測に使用されます。本装置は、国内で使用されている超促進型メタルハライドランプと異なり、太陽光に最も近似した波長分布と演色性の高い光源を有する試験機です。広範囲で精度の高い温湿度設定ができることから、従来の耐候性試験機と比べ、より実使用環境下に近い評価が可能です。

<試験概要>

試料を試験装置内に静置(平置き)します。屋外、屋内用のフィルターを選択し、①放射照度、②試験温度(試験槽内温度制御)と湿度を設定します。暴露処理後の外観観察、色差測定、強度測定、表面分析等の評価試験を行います。

※比較的大きい製品形状での試験も対応可能です。

適用規格

ISO 9022-9, 12097-2
DIN 75 220, IEC 60068-2-5
MIL STD 810G
BMW PrV306
VW PV1211

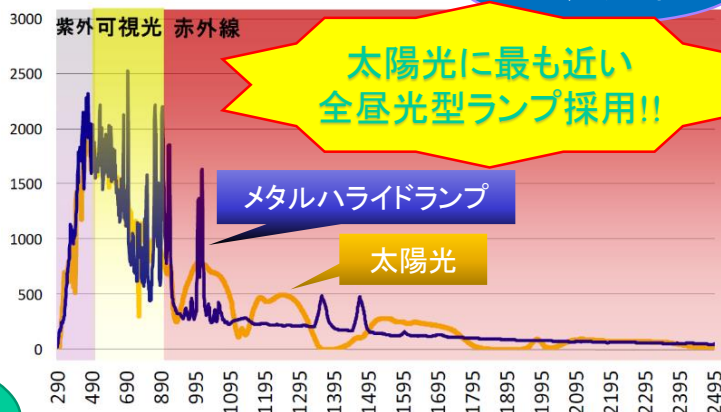
自動車メーカー規格にも対応!!

試料に対してより均一な暴露を実現!

ランプ光源



波長分布



太陽光に最も近い全日光型ランプ採用!!

メタルハライドランプ

太陽光

東洋精機《ATLAS SEC600》

内寸: 80cm × 80cm × 95cm
照射面積: 3000cm²
放射照度: 800~1200W/m²
(280~3000nm)

紫外部~赤外部まで照度調整可能
フィルタ: ポロシリケート (屋外想定)
インドア (屋内想定)
温度: -20~120±1℃ (照射時)
-40~100±1℃ (暗黒時)
湿度: 20~80±5%RH (照射時)
30~95±5%RH (暗黒時)

実環境に対応した温湿度の制御可能
複雑なプログラム運転にも対応

当試験はCERIが国内唯一の試験受託第三者機関です。

CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 高分子技術部 技術第五課 伊東・飯塚まで

〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地

TEL: 0480(37)2601 FAX: 0480(37)2521

URL <http://www.cerij.or.jp>